

報告事項才

Webサイト「鳥取伝統芸能アーカイブス」の開設について

Webサイト「鳥取伝統芸能アーカイブス」の開設について、別紙のとおり報告します。

平成26年5月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

Webサイト「鳥取伝統芸能アーカイブス」の開設について

平成26年5月20日
文 化 財 課

この度、鳥取県教育委員会監修・NPO法人プロデュース・ハレ運営のWebサイトが開設されました。これは、平成25年度に教育委員会が同法人に委託して実施した地域の伝統芸能調査事業の成果をもとに、県内150の伝統芸能を紹介したものです。今後、県内外の多くの方に興味関心をもってもらい、地域の大事な伝統芸能の保存・継承、ひいてはさらなる発展に寄与するものとして期待されます。

1 開設者

運営主体 NPO法人プロデュース・ハレ
監修 鳥取県教育委員会
協力 鳥取県内各市町村教育委員会

2 URL <http://www.tottori-dentou.net/>

3 主な機能

(1) 閲覧ページ

① 鳥取県内の伝統芸能一覧

各伝統芸能について、由来・沿革、公演場所・時期、演目・時間、演目詳細、演目の見所、演者配置図、問い合わせ先、参考文献、交通アクセス、保存団体名、保存伝承への取組、外部公演の可否を紹介。

② 鳥取県内の伝統芸能検索

上記①の伝統芸能を、キーワード、公演時期、ジャンル、地域で絞り込み検索が可能。

③ 鳥取県の伝統芸能解説

地域ごとの伝統芸能、主要な伝統芸能の解説

④ 鳥取県内各市町村の伝統芸能情報

伝統芸能の公開情報を新着情報及びカレンダーで紹介。

⑤ 公演・参加・体験

現地で参加・体験できる伝統芸能を紹介。

⑥ 伝統芸能団体様向けお役立情報

補助金・助成金など伝統芸能団体が保存継承に活用できる制度等を紹介。

(2) 管理ページ

① 各伝統芸能団体ページの新規作成・編集

② 新着情報の書き込み

※上記は、NPO法人プロデュース・ハレに加え、鳥取県教育委員会、各市町村教育委員会に編集権限があることにより、各伝統芸能の情報共有と積極的な発信をすることができる。



ホームページを開設しました。鳥取県内の伝統芸能をご紹介します。

検索

動画コンテンツ

登録された芸能の様子が動画でご覧いただけます。



鳥取の伝統芸能を検索 探す

公演時期 地域 ジャンル

キーワード、公演時期、ジャンル及び地域から多彩な検索をすることができます。また、芸能の一覧も見ることができます。

鳥取伝統芸能の解説 知る

鳥取県内の「伝統芸能」を解説するページです。

伝統芸能の解説

新着情報

もっと見る

- 2014/04/04 鳥取県青少年郷土芸能の祭典～地域に伝わる人々の心、時代を越え若人が紡ぐ～
- 2014/04/04 鳥取県立博物館企画展「大鷲獅子展」
- 2014/04/01 とっとり伝統芸能まつり
- 2014/02/26 さくらまつりお練りの開催について
- 2014/02/26 第48回米子盆踊り大会
- 2014/02/25 倉吉市 伝統芸能情報
- 2014/02/25 境港市 伝統芸能情報
- 2014/02/25 岩美町 伝統芸能情報
- 2014/02/25 八頭町 伝統芸能情報
- 2014/02/25 若桜町 伝統芸能情報

新着情報

公演・参加・体験

- 鳥取伝統芸能アーカイブスとは
- 伝統芸能団体様向けお役立情報
▶ 補助金・助成金情報
- 鳥取伝統芸能の解説
- 鳥取県内各市町村伝統芸能情報
- 鳥取県内の伝統芸能一覧・検索
- 本サイトについて

参加体験情報

伝統芸能カレンダー

2014年5月

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

鳥取伝統芸能アーカイブス
運営主体/NPO法人プロデュース・ハレ
監修/鳥取県教育委員会
協力/鳥取県内各市町村教育委員会

鳥取伝統芸能アーカイブス

検索

URL <http://www.tottori-dentou.net/>

<伝統芸能紹介ページ>

芸能の地域: 鳥取市
江波の三番叟
【えなみのさんぼそう】

ツイート 0 いいね 0

「鶴と亀、乙女の羽衣、天下泰平」
県無形民俗文化財の舞

【ジャンル: 舞台芸】

■ 芸能の由来・沿革

「三番叟」というのはもとと能の「式三番」で千歳・翁に続いて三番目に舞う狂言の役名(江波三番叟は千代・開取・二番叟・三番叟の4名)。歌舞伎・人形浄瑠璃でも取り入れられ、序幕の前の祝儀舞としても舞われたほか、病氣平癒・安産祈願として舞われた。江波では安永2年(1773年)に大原の商人(橋本兵吉)から教わった、と伝えられているほか、一説には360年頃、村上天皇の時代にはさかのぼり、安和の姿で都を追われた天皇の息子が大山を目指していたとき、江波を安住の地として住みつき、滞在中の生活を忍んで三番叟を舞った、4年後に江波を離れる際に世話をした村人に三番叟を教えた、という説もある。昭和37年までは年俵10時ごろ三番叟が終わると、夜通しで続けた歌舞伎が披露されていたが、現在は行われていない。三番叟は戦中戦後の混乱期も含め約240年間一度も休むことなく奉納の舞として続いている。



江波の三番叟

■ 伝統芸能について

■ 文化財指定

鳥取県指定無形民俗文化財 指定年: 平成9年4月19日

■ 公演場所・時期

毎年10月22日江波神社祭礼、氏子宅を一軒一軒訪問し、神楽獅子舞を披露、清めたのち夜間に上演される。神社口は明治に建てられた(100年前)廻り舞台があり、そこが上演会場となる(以前は毎年仮小屋を建て、そこで上演されていた)、現在は10月22日に近い日曜日(平成25年は10月20日開催)。
公演時期: 10月

■ 演目・時間

1時間

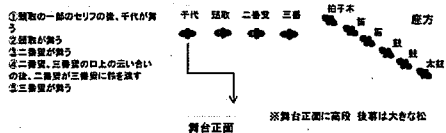
■ 演目詳細

役者は祭礼当日夕方から準備に始まる。(1時間30分程度) 役者の家族総出で衣装の着付けや化粧を施す) 区長が氏子宅の獅子舞終了の合図をすると、それと同時神社へと向かう。上演の時間になると境内にはたいまつが立てられる。最初に獅子舞と花籠が登場し、拝殿の周りを回る「宮めぐり」が披露され、その後獅子舞を披露。そして三番叟が披露される。登場する役者は4名(千代・開取・二番叟・三番叟)。そのほか、進行役を務める座元が6名(平太鼓1名・小鼓2名・笛2名・拍子木1名) 舞台は第1段から5段まである。それぞれ役者が太鼓や笛や拍子木に合わせて舞を披露する。

■ 演目の見所

小中学生がしっかりと化粧をし、着物、袴をまとい、セリフを言い、扇子、鈴を使いながら舞うところ。口上の中に「鶴と亀、乙女の羽衣、天下泰平」といっためでたい言葉が入っているところ。特に最後の三番叟の舞の中で大きく身体が傾くほど身をそらす舞、を行うところ。

■ 演者配置図



■ ホームページ

■ お問い合わせ先

組織名: 鳥取県教育委員会 文化財課
住所: 〒680-8571 鳥取市上鳥町39(第2庁舎4階)
TEL: 0857-20-3307

■ 参考資料

野津龍著: 「鳥取県祭礼時記」山陰放送(1965/06)鳥取県教育委員会製作「鳥取県文化財調査報告書」第19集 鳥取県教育委員会製作「鳥取県の民俗芸能」(1969/03)八潮郷土文化研究会著: 「新編八潮郡誌・八潮郡のくらしと民俗」(1996/5)

■ 動画アップロード

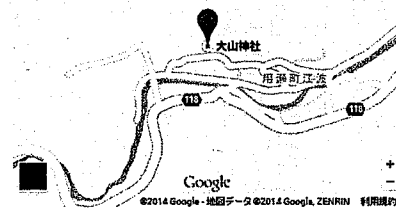
■ 動画アップロード

動画を再生

■ 交通アクセス

■ 地図

大山神社
日本
最初のクチコミを書く
Google マップで見る



大きな地図で見る

■ アクセス(交通手段)

JR因美線「因幡社」駅から徒歩で20分。「用瀬」駅より日ノ丸バス(日ノ丸自動車)、江波赤波崎「江波」バス停留所下車、徒歩3分。車の場合、鳥取自動車道(無料区間用瀬IC出口)→県道46号線→鷹行駅(交差点)を右折し国道55号線→安蔵(交差点)を右折し県道118号線を7.5km。

■ 駐車場

当日臨時駐車場あり、江波広場。

■ 保存団体について

■ 団体名

江波三番叟保存会

■ 保存伝承の取り組みについて

■ 会員外へ向けての取り組み

江波集落に伝わった歴史・文化財の意味についての学習会などを開催している。

■ 外部公演について

■ 外部公演の是非

可

<検索ページ>

■ 伝統芸能一覧・検索

■ キーワード:

公演時期: 1月、2月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、不定期

ジャンル: 祭礼行列、懸輪獅子舞、神楽獅子舞、神楽、舞踊・盆踊り、唄・音楽、木鼓、舞台芸、その他

検索開始

■ 地域で探す:

